

(5) アジア・アフリカとのパートナーシップ強化

平成18年度予定額 10億円
(平成17年度予定額 10億円)

アジア研究教育拠点事業

(Asian CORE Program)

- ・アジアを世界の3大学術センターとするため、先端的な共同研究や若手研究者の育成を実施
- ・先端的又は国際的に重要と認められる研究課題
- ・対応機関を設定し、相手国からも支援を受ける
- ・公募制
- ・最長5年間（3年目に中間評価）
- ・二国間又は多国間

(平成17年度) 6課題を採用

- 1 ナノ物質を基盤とする学際科学研究教育拠点の構築
- 2 アジア法整備支援のための実務・研究融合型比較法研究拠点
- 3 アジアの最先端有機化学
- 4 日中における薬用植物の育種と標準化および創薬に関する研究教育交流拠点
- 5 パーム・バイオマス・イニシアティブの創造と発展
- 6 東アジア海文明の歴史と環境

アジア・アフリカ学術基盤形成事業

(AA Science Platform Program)

- ・我が国の研究機関が主導的役割を果たし、アジア・アフリカ地域の課題解決に貢献
- ・アジア・アフリカに特有、又は同地域で特に重要である研究課題
- ・各国学術振興機関等からの支援は必須としない
- ・公募制
- ・最長3年間
- ・多国間が原則

(平成17年度) 10課題を採用

- 1 アジア・アフリカにおける節足動物媒介性原虫感染症に関する研究ネットワーク形成
- 2 マルチファセット診断・治療を指向した人間環境医療工学の研究交流
- 3 タンザニア水域の重要水産資源と希少種の分子進化解析とそれに基づく生物種保全
- 4 津波・高潮による沿岸災害防止のための社会基盤の整備
- 5 シア派イスラム文化理解に対する日本からの提言
- 6 スーダンにおける食糧生産の増大と安定化を目指した水資源管理と規制雑草の防除
- 7 ニオス湖ガス災害、カルン火山列―大地溝帯火山、および上部マントルの地球化学
- 8 新興・再興感染症研究ネットワーク構築促進及び若手研究者の育成
- 9 ホストゲノミクス研究によるカラリ砂漠資源野生植物の高度利用基盤の確立
- 10 アフリカにおける文化遺産の危機と継承―記憶の保存と歴史の創出